

平成31年度

事業報告書

特定非営利活動法人 健康麻将全国会

1 事業の成果

今期は 首都圏において既存の開催地以外に新規開催要望も多く初心者向け麻将講座を多数開催いたしました。また首都圏以外での指導員認定（地域指導員養成講座）も要望が増え充実した人材育成ができ、各地に多くの麻将サークルが誕生しました。但し、3月からの新型コロナウイルスによる全面閉鎖はかつてない事態となりました。再開の目途が立たない中、参加者への呼びかけで前売り回数券の販売を行い、当会への支援と考える参加者487名（令和2年3月31日時点）から支援を頂き平成31年度の業績は前年を維持することができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 90,462 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 一般市民への 麻将教室開 催事業	公民館をはじめ公共施設において初心者向けの麻将教室を行う。	H30.4 ～H31.3	首都圏の 公共施設 及び支部	延べ 7000人	一般市民	延べ 9万人	69,113
(2) 麻将サークル 支援事業	麻将を楽しむための地域サークル活動の助言や用具の貸し出し、講師の派遣等	H30.4 ～H31.3	首都圏の 公共施設 及び支部	延べ 3000人	一般市民	延べ 3万人	20,681
(3) 麻将指導員の 認定活動	麻将に関する指導員の試験を行い、指導員としての能力を有する者に認定を与える。	H30.4 ～H31.3	首都圏の 公共施設 及び支部	延べ 10人	一般市民	延べ 100人	668

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし	なし	なし	なし	0	0

注：通常のマージャンは麻雀と表記するが、これは賭け事としての意味と誤解されるため、ゲームとしてのマージャンを意味する 麻将 と表記している。